

福吉通信



しおさい



令和2年8月24日(月)

糸島市立福吉小学校

前期の後半が始まりました。例年の半分の夏休みでしたが、子供たちは様々な体験ができたようです。朝、玄関前に立っていますと、いつもの通り、挨拶や会釈をし、元気に登校している姿をみて嬉しくなります。

学校は2名の転入生を迎え213名になりました。子供たちは暑さに負けず、感染症対策を取りながら学校生活を送っています。対策の基本は手洗い、マスクの着用、適切な距離をとることです。教室ではエアコンが入っていますが熱中症の心配もありますので、マスクの着脱や給水の声かけを引き続き行っていきます。外に出る時は帽子を着用させていますので、マスクや健康チェックカードと共に帽子も持たせてください。

8月20日より市の予算で放課後に共用部分の消毒作業をしてくださる2名の方においでいただいています。なお、教室等は引き続き教師が行います。

さて、前期後半は、8月20日(水)から10月9日(金)までで、9日(金)が前期終業式になります。前半にできなかった健康診断も随時行っていきます。学級便りや保健便りをご覧になり、事前の準備がある場合はお願いします。



「やればできる」～みんなでチャレンジ～の重点目標を掲げ、3つのチャレンジをしていますが、活動に制限がある中、子供たちや先生方は様々なアイデアを出しています。

先日の委員会活動では、総務委員会が、「運動会やフェスタがなかったから・・・」と、いって全校で楽しめる活動を考えていました。できないこと、縮小すればできること、代替りの活動ならできることを選択しながらできることを見つけ、みんなでチャレンジしていきたいと思っています。